

# 小学生との交流を通して育まれたもの

○ねらい：小学生との交流を通して小学校や小学生に親しみを持つ。  
身近な生き物を通じて子ども達の関係を深める。

作成者 進藤早苗

校長先生がいた



かうはのくと持か日ま膨どす。校ど回校し校氣てのれん子で学は今学楽学いっ次らど、いと。か帰、見んりたの校たたぎや温にでがどたき隣学ししら生、園う姿をしい近てま和学と。よる心チて、つれしも小』たたす奇ッしにとくを情、ねしっ察好ケに達にて加表でうまあ觀のス切も達え参、とぼい山で達に大ども教ににこ遊て沢まも緒を子どを緒ちたたえも徴ど一りる子ジ一うしま伝と特子に作い、一にるを『とこや、前境てせメズい話』りた数はす環めらイイてにねかつの験がる始知のクし緒でっ持足経逃来ちを分虫加一いしを、のは出持と自、参、おを味てこらがをことりにりたち興したかと安く』たズたま持や返見れこ不行！いイっ『氣と裏をこるやにく聞クらもいこく虫。す待校いをもも度したしにた求期学て表達て何嬉っ優緒し探にでい発もせ、かを一まに校な歩のど見はしな虫、い更学んで事子でに返ら、とて、小みんたたくきり知りこしし、並べい近と振。たが表めた『調てをるをたしい逃発始し』がし虫戻手し話た、をきまー達張たへくでをたしと届りる童繫え園きりといをこにあす児はま。大切こて察た達が強のめ捕すもちるえ觀いも会勉生初。ま達持す教で付ど機『学にたいもが関てス氣子く、小んし思ど題にし一、がだと、さまに子話虫通ケら紙たると姉いう。ののを育が手いみもおてよたズそス飼なのてての、きたしイ、イはし断しけマンててまクエク虫に診をか一さで持れ物ま、大切康待いテ兄がをくべ捕りえ大健招問うおちみて食をよまを前に？いな持しっ、虫童捕き就授か』大うもて徴はのす氣、ののうしいにっ特で生まやら科るば少と氣振のび字い見か活い遊やい囲を虫遊小て発校生とと氣し零手、庭。せの学、え虫囲嬉つでも園たま達小ら捉『零ていちらのしらも

【健康な心と体、豊かな感性と表現、自然との関わり・生命尊重、社会生活との関わり、言葉による伝えあい、思考力の芽生え】